

『ぎょう ちゅう しょう 蟯虫症』 について

★ 蟯虫とは？

最近では昔ほど蟯虫に感染している人の頻度は多くはありませんが、それでも数%～20%の寄生率といわれています。人に寄生する寄生虫の中で最も多いのが蟯虫です。蟯虫は約1cmの細い絹糸様の線虫で、夜間肛門の周囲にはいでて卵を産みつけます。1匹が約1万個もの卵を産み、その卵は6～7時間で感染卵になります。感染卵は食物、チリ、手指などについて口から入り、15～20日で幼虫になり、約50日位で母虫となり産卵を始めます。産卵を終了するとそのまま死滅します。蟯虫の感染は、家族内感染および幼稚園・保育園といった施設内感染が多いのが特徴です。

★ 症状

ほとんどの場合には症状がありませんが、食欲不振、腹痛、下痢などの胃腸障害、その他、頭痛、貧血、湿疹、肛門周囲のかゆみ、夜泣き、おちつき のなさ、不眠、体力・学力の低下などがおこることがあります。

★ 診断

症状で気づくことはまれで、幼稚園や保育園、学校で行う虫卵検査で診断されることがほとんどです。テープ法での1回（1日）当たりの検出率は約60%で、2～3日の検査では約80%です。

★ 治療

駆虫薬を1回飲むことで、ほぼ80%以上駆虫できます。家族の一人に蟯虫卵が見つかった場合には、他の家族も保有している場合が多いので、**家族全員が駆虫薬を飲んだ方が良いでしょう。また、できれば2週間後にもう一度検査をする方が良いでしょう。**

★ 日常生活の注意

- * たたみや床、布団に卵が落ちています。ていねいに掃除をし、寝具の日光消毒をして下さい。
- * 爪を短く切り、手はいつもきれいに洗うこと。
- * 下着やシーツはこまめに洗いましょう。
- * 一度蟯虫卵が見つかった人は定期的に虫卵検査を受けましょう（学校では毎年行います）。

